

いとしまエコライフのススメ ～今日からあなたもエコ達人～

新連載

「地球温暖化」や「3R」、テレビや新聞などでよく使われる環境問題の言葉です。あなたは、日ごろの生活の中で、環境やエコについて意識していますか。一人ひとりの取り組みが広がることで、身近な環境が良くなっていくのです。

市でも「人と環境が好循環するまち」をめざして、今月から、「いとしまエコライフのススメ～今日からあなたもエコ達人」の連載をスタートします。気軽にできるごみ減量や二酸化炭素削減など、環境と財布に優しいお得な生活情報などをお伝えします。

さあ今日から、あなたも、エコの達人をめざして、一緒にエコライフを実践しましょう。

レッツ省エネ

いよいよ夏到来。家庭やお店のエアコンもフル稼働になりがちです。でも、ちょっと待って。冷房の効き過ぎは、体と地球によくありません。冷房温度は、28℃に設定して過ごしましょう。年間で約30kW省エネできるほか、約10.6kgのCO₂が削減できます。ドライ機能も効果的です。

もちろん、不要な照明も小まめに消灯。地球にやさしい、省エネ（節電）とCO₂の削減につながります。



設定温度を上げて、扇風機と併用するの一つの手

エコスタイルを始めよう

市役所では、省エネ（節電）と経費削減への取り組みの一環として、9月末（予定）まで、エコスタイルによる業務を行っています。

エコスタイルとは、環境に配慮した暮らしや生き方を取り入れていくこと。だれでも、楽しく、簡単にできます。暑い夏を乗り切るには、涼しい格好がいちばん。国でも、スーツやネクタイを着用しないエコスタイルを推進しています。あなたの会社やお店もエコスタイルを始めませんか。



エコスタイルでエアコン代を節約

めざせ、エコドライバー

エコドライブは、燃費とマナーを考えながら運転すること。みんなが安全運転を心がけるだけで省エネになります。

急発進や急加速、空ぶかしなんかもつてのほか。ふんわりアクセルスタートや早めのアクセルオフを行えば、年間で約100リットルのガソリンを節約できます。あなたも今日から、地球と財布にやさしいエコドライブを始めて、安全運転に心がけましょう。



一人ひとりの心がけが大きな力になる

問い合わせ 糸島市生活環境課 ☎(332)2068 FAX(321)1139

危険を感じたら早めに避難 土砂災害の前兆に注意

土石流の前兆

- ①木の裂ける音やゴロゴロと石が転がる音がする
- ②川の水が急に濁ったり、流木が交ざっている
- ③雨が降っているのに、川の水位が下がる



地滑りの前兆

- ①地面がひび割れ、一部が陥没盛り上がった
- ②池の水位が急に変わる
- ③井戸の水が濁る



がけ崩れの前兆

- ①がけから小石がパラパラと落ちてくる
- ②がけに裂け目ができたり、斜面から水が噴き出したりする



被害を最小限に抑えるため 次のような防災対策を整えておきましょう。

- 非常持ち出し袋
食料、ラジオ、懐中電灯、電池、現金、貴重品、衣料品、タオル、救急箱など
- 気象情報の収集
全国的な天候変化と地域的な気象の特徴を総合的に判断して、早めの避難を心がけましょう。
- 協力し合って避難
避難勧告や指示があった場合、また、危険だと思われる場合は、地域住民が協力し合おう。
- 避難場所を確認
一覽表でご確認ください。
- 防災無線でお知らせ
市民への避難指示などは、防災無線や広報車で行います。強風などで放送が聞こえにくいときは、防災行政無線電
- 避難する時の注意
①がけ下や川べりはできるだけ避け、遠回りでも安全な経路を選ぶ。
②みんなと行動する。

合いながら自主的に避難することが重要です。特にお年寄りや子ども、体が不自由な人がある家庭では、近所の協力などの配慮が必要です。

話案内にお電話ください。
☎(332)9229

土砂災害危険箇所の調査を行います
福岡県では土砂災害防止法に基づき、危険箇所の現地調査を対象地域にて行います。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

実施予定時期 6月中旬から9月末まで

調査対象地域
南風校区、加布里校区、長系校区、雷山校区、怡土校区

※現地調査員は身分証と腕章を着用しています。

土砂災害防止法とは
土砂災害から住民の生命を守るために、土砂災害が発生する恐れがある区域を明らかにして、警戒避難体制を整備し、特定の開発行為等を制限する法律が土砂災害防止法です。

問い合わせ
福岡県土整備事務所河川砂防課
☎(641)0166
糸島市危機管理課
☎(332)2110

非常時の備え、避難先をもう一度確認しておきましょう

災害時は電話がつながりにくくなります。家族みんなで避難先を決めておきましょう。

